

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
名護市	羽地地区(稲嶺、真喜屋、仲尾次)	平成29年3月	令和3年2月22日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	104.3ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	60.9ha
③地区内における〇才以上の農業者の耕作面積の合計	61.3ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	22.6ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	33.0ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	5.5ha
(備考)	

2 対象地区の課題

当該地域では、農業に関する環境整備がほぼ完了しているが農業後継者や担い手農家の確保が難しい状況になっている、今後いかに後継者を確保すべきか検討していく必要がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

・離農が想定される農業者の農地や、耕作放棄地を解消した再生農地等を、新規就農や中心経営体へ斡旋し、担い手への農地集積を図り、農地の有効活用を促進する。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

・農業後継者及び新規就農者の確保、育成に努め、耕作放棄地や離農が想定される農業者の農地状況を把握し、当地区の中心経営体への集積並びに新規就農者への斡旋等を行う。